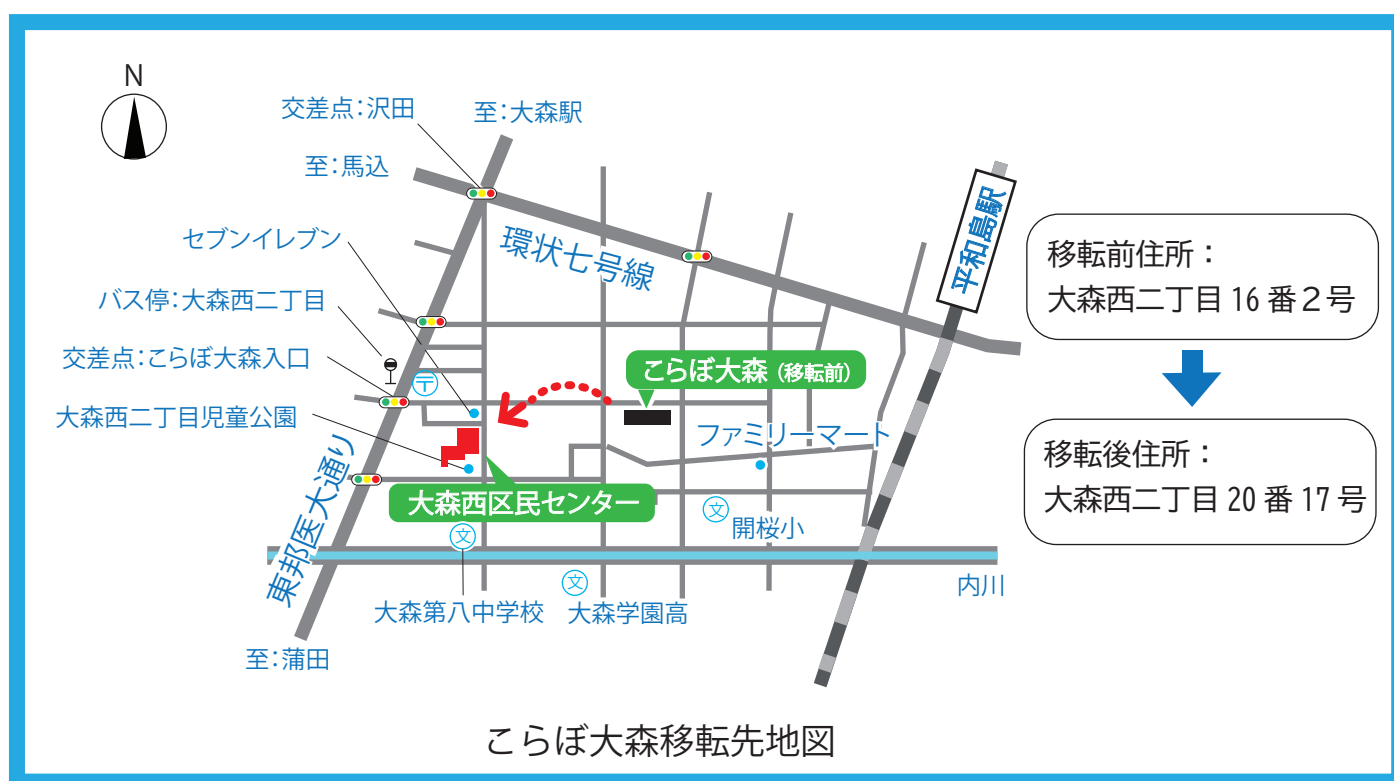


お知らせ

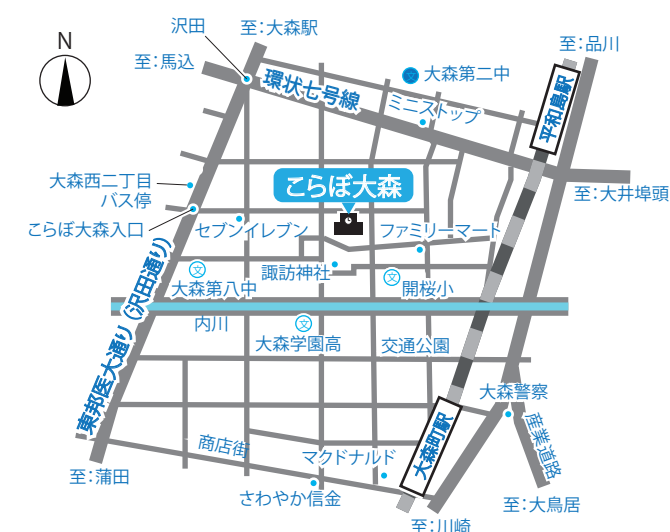
「こらぼ大森」は大森西区民センターに仮移転します

「(仮称) 大森西二丁目複合施設」Ⅱ期工事に伴って区民活動支援施設大森こらぼ大森は令和 7 年 9 月 8 日、大森西区民センターに仮移転します。区民の皆さまには、情報交流室、ワーキングスペース (印刷機・コピー機等)、会議室など、現在の「こらぼ大森」の機能を引き続き活用していただく予定です。引き続きよろしくお願い致します。

問合せ先 (移転に関するお問合せは下記まで)
こらぼ大森情報交流室 03-5753-6560



表紙の絵：9 月で閉館するこらぼ大森 (現施設) の在りし日の姿 (作者 木村直紀)



発行者 佐々木文雄

発行日 2025 年 7 月 1 日



大田区区民活動支援施設大森 こらぼ大森

住 所 〒143-0015 大田区大森西 2-16-2

電 話 03-5753-6616

U R L <http://collabo-ohmori.com/>



ホームページ QR コード▶

2025 夏



おいでよ

collabo

こらぼ

季刊誌 vol. 55



さようなら、旧大六小校舎 (大森第六小学校)

目次

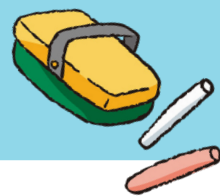
旧大六小の校舎に感謝しながら活動	2P, 3P
体操、おーろくカフェ、IT カフェ紹介	
ユニバーサル駅伝開催	4P
はじまりの縁日開催	5P
池上のコミュニティスペース「ノミガワスタジオ」	6P
こらぼ大森伴走支援を開始	7P
こらぼ大森移転のお知らせ	8P

発行

大田区区民活動支援施設大森 こらぼ大森

長年親しまれた旧大六小の校舎に感謝しながら活動

9月に移転予定のこらば大森では、旧大森第六小学校の校舎（現施設）での残された時間をめいっぱい使って活動が行われています。今後も新施設等を活用して、各事業の存続を図っていく予定です。



こらば大森で体操をしよう！



毎月第3, 4, 5週の木曜日には、地域のシニアの方々を対象とした健康づくりの活動が行われています。

第四木曜日は、蒲田リハビリテーション病院監修の筋力アッププログラムを行っており、5月22日（木）は、体力測定（椅子を使った立ち座り、バランス、歩行など）やセラバンドを使った体操などを実施しました。



セラバンドとは

セラバンドはゴム製のトレーニング器具で、特にリハビリや筋力トレーニングで用いられる伸縮性の高いバンドです。色の違いによってゴムの抵抗力が異なり、強度が調整できるようになっています。

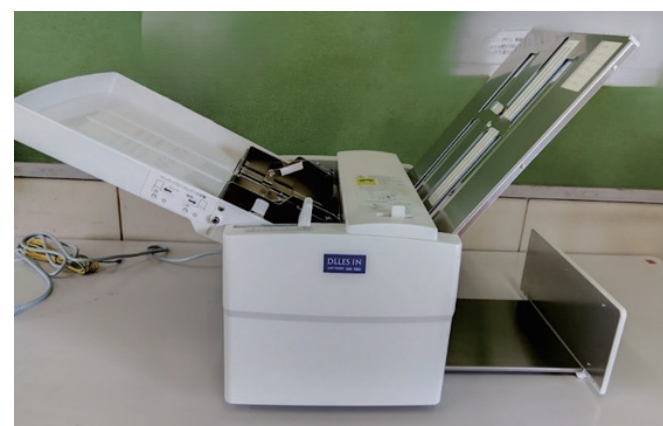


セラバンド（赤は比較的抵抗が軽いレベル）

紙折り機が新しくなりました ~ 情報交流室~

「ワーキングルーム」には、コピー機、印刷機などがあり、町会・自治会、区民活動団体の皆さまにご利用頂いています。この度、紙折り機をリニューアルいたしました。

A5からA3までの規格用紙の各種折り（四つ折り、観音折り等6種類）が可能です。ぜひ、ご活用ください。区民活動団体ご利用の場合は、無料です。（営利目的使用はご遠慮願います。）



おーろくカフェ

毎月第一水曜日に、誰でも気軽に集う居場所づくりを目的としたカフェ「おーろくカフェ」を開催しています。カフェオープン中には折り紙講座やラジオ体操、簡単ダンス、スマホ相談などのプログラムが実施され、集まった皆さんは、希望のプログラムに参加しながら、思い思いの時間を過ごしていました。

折り紙に参加された男性は、「夢中になるし、手先を動かし、認知症予防にも良さそうだ。」と話されていました。



折り紙を楽しむ方々

また、午前は地域のラジオ体操指導員の方によるラジオ体操、午後には昭和・平成のヒット曲に合わせて踊りながら運動効果を得られる「スタッフとイキイキダンス」のプログラムがありました。ダンスに参加者の皆さんは「お祭りマンボ」（美空ひばり）、「プレイバック part 2」（山口百恵）などの曲に合わせて、楽しそうに体を動かしていました。



動画を見ながらダンスを楽しむ皆さん

ITカフェ

気軽にパソコンやスマートフォンの事を相談できる機会づくりを目的に、ITカフェを開催しています。参加者の皆さんは、それぞれスタッフに質問したり、参加者同士で教え合ったりして、スキルアップしています。ま

た、「LINEの使い方講座」などのミニ講座も好評です。5月30日（金）の開催時には、参加同士がパソコンの操作の仕方などについて教え合いながら時間を過ごしていました。



第18回ユニバーサル駅伝開催



「第18回おおたユニバーサル駅伝大会」(主催：NPO 法人ジャパンユニバーサルスポーツ・ネットワーク)が、6月1日(日)平和の森公園で開催されました。

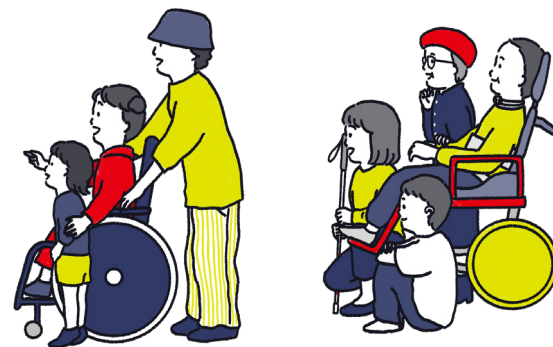
当日は天候にも恵まれ、200名以上が参加しました。競技参加者(ランナーやボランティア)の皆さんは、お互いの身体状況や意向を考慮しながら決めた目標タイムを目指してたすきを繋ぎました。参加者の皆さんからは、「優しいチームメイトに恵まれ、仲良くなりました。」「天気が良くて気持ちよく走れました。」などの感想がありました。



ユニバーサル駅伝の醍醐味

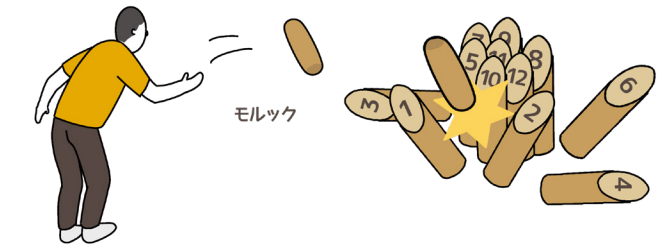
「おおたユニバーサル駅伝大会」は、年齢・性別・障がいの有無を問わず、さまざまな立場の人々が同じフィールドでスポーツを楽しむことを目的として2008年に始まりました。小学生・60歳以上の方・視覚障がい者・車いす利用者・フリースタイル(聴覚・知的・精神障がいの方、他どなたでも)の方々が5人1組で1チームを編成し、学生(協力：東京衛生学園専門学校)などからなる伴走サポーターの協力を得ながら、1周1km、計5kmのコースを自分たちで決めた目標タイムを目指して走る駅伝競技です。この駅伝は、チームメ

トとが当日になってから決められる点に特徴があり、初めて会う多様な仲間たちとコミュニケーションをとりながら協力していく過程に醍醐味があります。



アトラクション也大盛況

当日は、駅伝と併せて、国際交流ブース・福祉ブースが並び、アトラクションとしてボディビルの紹介やモルック体験なども行われました。競技参加者の皆さんも、完走後に体験を楽しんでいました。



「はじまりの縁日」開催



ソシオ大森のゲームの様子

4月6日(日)、平和の森公園にて「はじまりの縁日」が開催されました。

このイベントは、平和島周辺地域の地域活性化を目的とする「平和島まちづくりプロジェクト」の一環として、京急電鉄と大田区が共同で、開催したものです。当日は、あいにく11時ごろから雨天となり時短開催となりましたが、午前中は多くの参加者が集まりました。総合型地域スポーツクラブソシオ大森では、ストラックアウト、魚釣り、モルックなどのゲームを楽しめる「えんにちであそぼう」を



どこでもオリヒメの出店ブース

出店しました。1回100円で景品付きというお得感のあるコーナーだったこともあり、親子連れを中心に延べ300人以上が集まりました。

また、外出が困難な障がい者の方などが会場の分身ロボットOriHimeで繋がる、NPO法人どこでもオリヒメの出店ブースでは、お菓子やバザー品などを販売しました。バザーの品は、オリヒメに話しながら値段交渉ができるとあって、参加者の皆さん、オリヒメのパイロット双方が楽しむことができて好評でした。

池上のコミュニティスペース「ノミガワスタジオ」

～ 地域に開かれたカフェ・ブックスタジオ～

池上でデザインのお仕事をしている石井秀幸氏・野田亜木子氏（ランドスケープ設計事務所・スタジオテラ）とアベケイスケ氏（Baobab Design Company）が共同運営するコミュニティスペース「ノミガワスタジオ」を紹介します。



地域の人たちが気軽に立ち寄れる場所

2020年9月オープンしたノミガワスタジオは、呑川沿いの通りに面した建物の一階にあり、地域の人たちが気軽に立ち寄れるコミュニティカフェやブックスタジオ（本棚の小区画を貸し出し、各棚主が自ら選んだ本を陳列して販売するシェア型の本屋）になっています。ブックスタジオは、本棚を借りた参加者



コミュニティスペースの様子（右側が石井さん）



ノミガワスタジオ

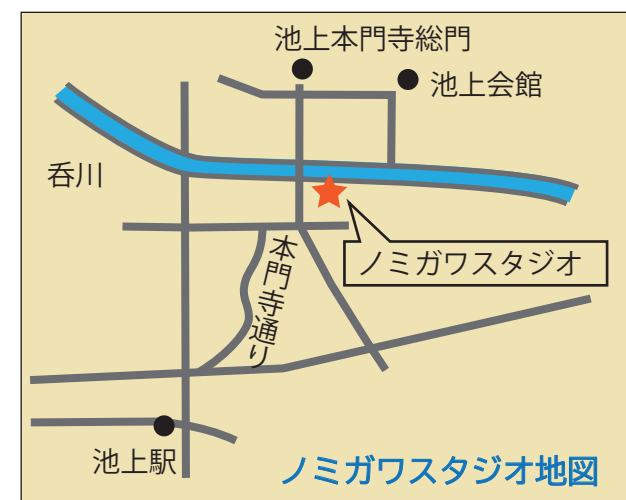
がみんなで店番をしたり、イベントを考えたりしながら、自主的に運営されています。

関わる人たちが自分ごと化するしくみ

運営者の石井さんは、この活動を自分たちの事務所を地域にひらく事で、「この場所に関わる人たちが場所づくりを自分ごと化するための実験の場」と位置付けており、利用者は、近所の常連さんや散歩で通る人のほか、ブックスタジオの棚主の知り合い、イベントに興味を持った近郊の人まで様々だそうです。

ナイトシアターイベント也大盛況

取材の日はいいにくの雨天でしたが、近所の大人たちが話をしに集まったり、学校帰りの子ども達が雨宿りに立ち寄ったりしていました。また、夜にはナイトシアター（池上ナイトシアタープロジェクト主催）のイベントがあり、多くの人が集まり、映画鑑賞を通じた交流が行われました。



池上小学校5年生による地域学習の制作物も展示されていました。



イベント「ナイトシアター」の様子

棚主さん募集しています

ノミガワスタジオでは、現在も、棚主さんを募集されているそうです。皆さんも、呑川沿いを散歩する機会があれば、一度訪れてみてはいかがでしょうか。

■ブックスタジオ

<https://bookstudio.storeinfo.jp>

営業日：金曜 13:30-18:00

土曜 12:30-18:00

住所：東京都大田区池上 4-11-1

第五朝日ビル 1F ノミガワスタジオ内

最寄り駅：東急池上線池上駅（徒歩7分）



こらば大森 今年度の伴走支援を始めました

区民活動団体の課題解決をお手伝いします

こらば大森では、区民活動団体が抱える課題を解決するために、一定期間サポートを行う伴走支援事業（今年度募集分）を始めました。団体の法人化、活動資金の確保、世代交代など、それぞれの団体の悩みに応じて、スタッフが解決策と一緒に考えたり、専門家をマッチングしたアドバイスを行っていきます。

5月に開始した一次募集の結果、現在、区内の2団体の応募があり、支援活動を開始しています。



今後も、ご要望があれば追加の支援を検討していく予定です。詳しい支援の内容については、下記までお気軽にご連絡ください。

伴走支援の概要

■支援期間：2025年7月1日～2026年3月

■団体要件：非営利の活動グループ
（法人格の有無は問いません）

■選考方法：先着順
（相談内容を伺った上決定）

■費用：無料

■お問合せ先：こらば大森情報交流室
（担当：木村）

TEL：03-5753-6560